

2021年1月13日

報道関係各位

東京建物株式会社

# 「(仮称)T-LOGI(ティーロジ)横浜青葉」着工 国内大手物流会社の入居内定

~更に埼玉県加須市に新規事業用地取得、物流施設開発事業を拡大~

東京建物株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:野村 均)の物流施設開発事業「(仮称) T-LOG I 横浜青葉」(神奈川県横浜市)が2021年1月に着工し、国内大手物流会社が一括で賃借・入居することが内定しました。更に、埼玉県加須市においても、新規の物流施設用地を取得いたしましたのでお知らせします。

「(仮称) T-LOG I 横浜青葉」は神奈川県横浜市都筑区に位置し、東名高速道路および第三京浜 道路が利用可能かつ人口集積地や産業集積地から至近である等、横浜エリアのポテンシャルを活かし た施設計画となっており、着工前にもかかわらず国内大手物流会社に入居の内定を頂いております。

また、埼玉県加須市に新規に用地取得した「(仮称) T-LOGI加須」の位置するエリアは、当社が展開する物流施設開発事業第一弾である「T-LOGI久喜」(2020年6月30日竣工)が位置する久喜エリアに隣接しており、交通の要衝として、近年物流施設の供給量・テナント需要ともに高水準で推移しています。

当社は、物流施設ブランド「T-LOGI」の名のもと、引き続き堅調に推移している物流施設への需要に応えるべく、物流施設の開発を拡大・加速してまいります。



「(仮称) T-LOGI横浜青葉」建物外観イメージ ※ 既存図面を基に描いたもので、実際と異なる場合があります

※本日この資料は、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しています 【本件リリースに関する問い合わせ先】

東京建物株式会社 コーポレートコミュニケーション部 菊池、野口 TEL:03-3274-1984

## ■「(仮称) T-LOGI横浜青葉」概要

・物件概要

所 在 地:神奈川県横浜市都筑区川和町字城古場 654番1(地番)

通:東名高速道路「横浜青葉」IC約 3.0 km、第三京浜道路「港北」IC約 4.6 km

横浜市営地下鉄グリーンライン「川和町」駅徒歩 10 分

敷地面積:約 7,793.06 m<sup>2</sup>(予定)

構造規模:鉄骨造、地上 4 階(予定)

延床面積:約 17,053 m<sup>2</sup>(予定) 設計施工: 戸田建設株式会社

着 工:2021年1月 竣 工: 2022年1月

開 業:2022年2月(予定)

• 位置図、周辺図



## ■「(仮称) T-LOG I 加須】概要

計画概要

所 在 地:埼玉県加須市川口四丁目3番1(地番) 交 通:東北自動車道「加須」IC 約 4.2 km 東北自動車道「久喜」IC 約 7.1 km 東部伊勢崎線「鷲宮」駅 徒歩約 20 分

敷地面積:約 13,778.35 ㎡(公簿) 業: 2022 年冬頃 (予定) 開

• 位置図、周辺図



# ■ 今後の「T-LOGIIシリーズの展開について

昨今の物流分野においては、労働力不足や、荷主および消費者ニーズの高度化・多様化による多頻度小口輸送が進展しています。加えて最近では、在宅勤務の普及を含め新型コロナウイルス感染拡大防止による宅配便増加など、EC市場規模の急拡大を背景に配送時間の短縮等の物流効率化の重要性が一段と増しております。また、そのような背景を受けて、物流市場において先進的な物流施設へのニーズや物流施設への投資ニーズも高まっています。

このようなニーズに対応するため、当社グループの提供する不動産ソリューションにおける物流施設開発メニューをより一層充実させ、当社が強みとする用地情報取得ネットワークをより一層活用しつつ、今後関東圏のみならず国内主要物流集積地を中心に立地を厳選し、「T-LOGI」シリーズの開発を積極展開いたします。

また、「T-LOGI」シリーズでは、太陽光パネルを設置することや自己託送※1の仕組みを導入すること等による、環境配慮型物流施設(ZEB物流)の開発に取組んでまいります。

これらの取組みにより、当社のみならず、ご入居頂くお客さまにも、省エネルギー化や再生可能 エネルギー活用による CO2 排出削減等のメリットを享受いただけると考えております。

今後も、東京建物グループでは CO2 排出削減等気候変動への対応を強化し、更なる環境対策の強化に取り組んでまいります。

- ※1 自家用発電設備を設置する者が、発電した電気を一般電気事業者の送配電ネットワークを介して、別の場所にある施設等に送電することです。
- T-LOGI (ティーロジ) について



私たち東京建物(Tokyo Tatemono)は、企業理念「信頼(Trust)を未来へ」に基づき 「安全・安心・快適」な先進的物流施設をお客さまにご提供します。 荷物だけでなく、そこに込められたお客さまの"想い"も「運ぶ(Transport)」ことができる、 それが私たち東京建物の目指す物流施設開発事業「T-LOGI」です。

ロゴマークには、" T "の文字を力強く伸びやかなアーチを用いて象徴的に表し、 お客様と共に更なるステージへと進む架け橋となる様を表現しました。

※ポータルサイトURL: https://www.t-logi.jp

### ■ T-LOGI開発予定物件



# ■ その他のT-LOG竣工済みおよび開発予定物件一覧

# 【T-LOG I 久喜】

所 在 地:埼玉県久喜市河原井町 8 番地(住居表示)

通:東北自動車道「久喜」IC約 2.0 km、

首都圈中央自動車道「白岡菖蒲」IC約 3.4km

敷地面積:約 33,100 ㎡ 延床面積:約 70,700 ㎡

構造規模: 鉄骨造、地上 4 階建 工: 2019年5月15日 工: 2020年6月30日 設計施工:株式会社鴻池組 業: 2020年7月1日

#### <T-LOGI久喜 建物外観>



# 【(仮称)T-LOGI習志野】

所 在 地:千葉県習志野市芝園二丁目1番92(地番) 交 通:東関東自動車道「湾岸習志野」IC約 3.8 km

JR 京葉線「新習志野」駅徒歩 17 分 JR 京葉線「幕張新駅」徒歩約 8 分

(2023 年春開業予定)

敷地面積:約 14,008 ㎡ 延床面積:約 33,572 m<sup>2</sup>

構造規模: RC/S 造、地上 4 階建

工:2020年12月1日

竣 エ:2022年1月31日(予定)

設計施工:株式会社フジタ

業: 2022 年 2 月 1 日(予定)

## <(仮称)T-LOGI習志野 イメージパース>



# 【(仮称) T-LOG I あきる野】

※(仮称) T-LOG I 武蔵引田より改称

通:首都圏中央自動車道「日の出」IC約 2.5 km

JR 五日市線「武蔵引田」駅徒歩 6 分

敷地面積:約 28,216 m<sup>2</sup>(予定) 業: 2023 年夏頃(予定)

## く(仮称)T-LOGIあきる野 イメージパース>



### 【(仮称) T-LOG I 綾瀬】

所 在 地:神奈川県綾瀬市深谷上八丁目 6626 番 1 他 11 筆(地番)

通:東名高速自動車道「綾瀬スマート」IC約 2.5 km (2021年夏頃開通予定)

敷地面積:約 11,700 ㎡(予定) 延床面積:約 23,293 m<sup>2</sup>(予定)

構造規模: 鉄骨造、地上 4 階建(予定)

開 業:2022年夏頃(予定)

# 【(仮称) T-LOG I 習志野Ⅱ】

所 在 地:千葉県習志野市茜浜三丁目 33 番 10 (地番)

通:東関東自動車道「谷津船橋」IC 約 1.9 km、JR 京葉線「新習志野」駅 徒歩約 16 分 交

敷地面積:約 9,722 m<sup>2</sup>(予定) 延床面積:約 21,920 m<sup>d</sup> (予定)

構造規模: RC/S造、地上 4 階建(予定)

開 業:2022年夏頃(予定)

# 【(仮称) T-LOGI千葉北】

所 在 地:千葉県千葉市花見川区犢橋町 1652番3他30筆(地番)

通:東関東自動車道「千葉北」IC約 2.9 km、京葉道路「武石」IC約 4.1 km

JR 総武線 「新検見川」駅 バス約 30 分

敷地面積:約 17.743 m<sup>2</sup>(予定) 業:2022 年秋頃(予定)